

採れたて!!

わかごぼうのニュース

No.67

発行 2019年10月
八尾市パーソナルサポートセンター
大阪府八尾市本町1-4-1-201
TEL:072-999-7900

若者サミットに参加して

こんなイベントあるよとスタツフさんが持ってきたのは滋賀県で行われる若者サミットのチラシでした。「これ参加してみない？」と提案されて内容を見ると、生きづらさを感じる当事者の話し合いや、その支援に関わる方々の話などが聞けるみたいで面白そうだなとは思いましたが、場所が遠い…。悩んでいたところに「車で行ったらええやん。」とスタツフさんの鶴の一声で遠出イベントとして、わがごぼうでメンバーを募り行くことにしました。

当日、八時くらいには参加メンバーが全員集まっており車が到着。車に乗り込み、ナビに目的地を入れると到着予定時間がイベントの開始時間に間に合わない。スタツフさんが気持ち速めにスピードを出して走らせました。道中色々あって、結局、遅刻して会場に到着しました。



イベント会場のスタツフさんに案内されて会場に入り、空いていた前の方の席に座りました。午前の部のイベント内容は当事者同士の話し合いで、登壇されていた方々の話を聞きました。

昼休憩になり、当事者や支援者が開いている売店で思い思いにお昼を買って食べました。食後は、気分転換も兼ねてフリースペースを覗いてみたりして時間を過ごしました。

午後の部に参加すべく、会場に戻る途中で、午後の部で行われるグループワークの内容に不安を感じるメンバーが出てきて、話し合いが設けられました。メンバーが集まってしまっただけでも一緒に意味がない。だからといって一人一人バラになって席に着くのは不安。それならばと、こういったイベントに初参加の女性二人とスタツフさん、男性陣は各々バラで分かれて席に着く提案も出しましたが、それでも不安は残るようでした。が進みません。けれども、時間も迫ってきていたこともあり、最終的にペア二組に分かれて席に着くことになりました。

(次号へつづく)

これから考えるための体験でござる



自分の可能性を見つけに行こう

わかごぼうは
失敗できる場所
家とは違う場所へ出かけた。
でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。
失敗しても構いません。そこから
たくさんのことを学べるから。



私が加賀に行くことになったきっかけは、スタツフさんから旅館に宿泊し旅館内の仕事を体験する企画があるという話を聞いたからです。今携わっている仕事に対して自信が持てず、他に自分に合う仕事がないか考える為にも良いきっかけになるのではないかと、申し込むことにしました。一人旅なんて始めて、何とか旅行の準備は出来たけど、乗車チケット三日前になっても届かない。不安に感じて主催者に電話をかける

と私宛のチケットは郵送されていた。前日になっても届かないので、出発当日に大阪駅で乗車チケットを直接届けて貰うことになり一安心しました。当日、スタツフさんが差し入れを持って見送りに来てくれて、加賀へと向かいました。道中で車内販売がなくて差し入れを頂きました。甘酒スパークリングは恐る恐る飲むと意外と美味しかったです。加賀に着き、企画主催のこつとりとかがの方々と中々会えず、不安に思いましたが合流後、加賀と小松市の交通手段などの説明を受けたり、スーパーも見に行き、大阪では見ない魚介類等が売られていて魚好きの私は住むのも悪くないなと思いました。昼休憩を挟みつつ、お土産コーナーには九谷焼があり、体験もあつたので新鮮でした。帰りに買ってお土産の目星もつけつつ、旅館に向かいました。

(次号へつづく)

☆参加対象になる方

- ◇社会参加を望みながら不安を感じている方
- ◇これからの自分を考えたい
- 家族以外の人との関わりが薄い方
- ※また、その方のご家族・親族の方もご相談いただけます。
- (込み合う場合がございますのでご予約下さい。)

今を変えたいけど、どうしたらいいのかわからない。そんなあなたに答えるための社会的居場所です。

八尾市社会的居場所事業

わかごぼうに 来ませんか？



開催時間：毎週木曜日14:00-16:00
 開催場所：わかごぼう
 八尾市南本町7-6-23
 ※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

お問い合わせ & 参加申込み
 電話：072-992-6921
 ✉ : wakagobou@yaops.jp
 電話受付時間：9:00-17:00 (祝日除く月～金)

自分のペースで参加できます。

ウニもめるよ

プレッシャーを強運でねじ伏せる

毎年、秋に行われる地域イベントに今年もわかごぼうの参加が決まりました。

出店物や参加メンバーも決まる中、大仕事が一つ。それは、出店場所のくじ引きです。地域イベント当日の会場となる公園

内のどの位置で販売できるか、その場所がくじ引きで決まるため、割と重要なイベントなんです。言うまでもなく出店場所は売上を左右するので、できるだけ有利な場所を引ければいいのですが、今年、くじを引くのは一番若いメンバーです。僕は見届け人としてくじ引きに参加することにしました。

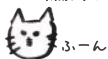
イベント出店者説明会兼抽選会の日、緊張した趣で会議室に入っていくメンバー。最初は、主催者からの注意事項やイベントの説明があり、それが一通り終わったところで、やってきま



したくじ引きタイム。くじ引きの箱がどんどんこちらに回ってきます。いよいよとなり、緊張しながらくじを引くメンバー。引いた場所は角番だった。しかも、イベント会場入口のすぐ横という最高のポジション。だけど、これで終わりじゃなかった。各出店者同士の交換交渉が始まった。少しでもいい場所に変えてもらおうと激しい交渉が行われる中、有利な場所を取っているわかごぼうは静観し、最終的に更に有利な場所と変えてくじ引きイベントは終了。いい場所が取れたうえ、角番を譲るといふ余裕を見せたメンバーでした。くじ引きに参加したメンバーは「初めてのことで緊張して疲れましたが」とげっそりしていました。本当にお疲れ様でした。

わかごぼうニュース編集

わかごぼうでは、毎月参加者が企画した活動内容を参加者自身でコンテンツにしたニュースを編集して発信しています。



是非次号もご覧ください

テレビ映るにはプラカード?



もうすぐシーズンも終わる甲子園に応援に行く予定だった私は、最後の応援にみんなで行こうと呼びかけました。と同時に、頑張っ応援している姿がテレビに映ることを目標にしてどうすれば映るか考えました。テレビ中継を思い出すと、映っているのは女性や子供、プラカードを掲げた人という印象でした。なので、プラカードを作ることにしました。プラカードはカット紙とラミネートで作ります。種類は二種類。私が特に思い入れのある選手のことをエクセルでデザインしてアレンジしてもらいました。

・プラカードのラミネート加工をやってみて
ラミネート加工するときは指先が震えました。機械の進みもゆっくりなので出来るまで緊張しっぱなしでした。

・何に使うのかわからないままラミネートしました。少しずれて空気が入ってしまった、一回失敗して綺麗にできなくて後に作るのも大丈夫が不安になりました。

観戦当日、現地ではプラカード作戦とは別に個人的にファンバンドで盛り上がり数値で百五十%を目指すことを目標にしました。とにかく応援に集中することを心がけました。ファンバンドをつけている方の手を振ったら数値が上がると思い、六回途中のダンスタイムで踊った所、球場全体の盛り上がり個人盛り上がり上がり上回りました。用意していたプラカードは、表彰式や選手の打席に合わせて出せましたが、場面や展開に合わせて切り替えるプラカードは席が狭いので大変でした。せっかく複数人でいたのだから分担して連携すればよかったと思えました。

テレビに映るために他にも色々工夫したものの結局テレビ(地上波)には映らず。でも、普段の観戦よりも意識的に応援出来てよかったと思ひ、家に帰ってからネット放送をチェックするところからはバツチリ映っていました。協力してくれたみんな、本当にありがとう。



滋賀県道中グルメレポート

滋賀遠征の道中、そこでしか味わえないグルメを堪能しました。トイレ休憩で入った草津パーキングエリアでは、大きいポスターで琵琶湖サイダーソフトクリームと宣伝されていて、どんな味なのだろうと気になり購入して食べてみると、味はさっぱりとしていて食べやすかったです。サイダーそのままの味でした。飲食スペースの近くで売られていた、販売を隔週でしている三井餅というお餅のお土産が目に入り、せっかくなので滋賀のお土産として購入しました。



滋賀でのイベントを終えて、帰りのサービスエリアは大津。新しくできた感じで、大きくて近畿圏のお土産やご当地物が品揃え豊富で見ているだけでも楽しいところでした。そこで売られていた、ブラックバスバーガーというものを見つけて、注文すると五分かかるので待っている間に記念スタンプを押したりして時間をつぶして、バーガー片手に展望台に移動しました。琵琶湖を眺めながら食べたブラックバスバーガーはクセのない白身魚で衣がサクサクとしていて美味しかったです。家に帰り、お土産に買った三井餅はもちもちしていて、こちらも美味しかったです。

わかごぼう



来月は、お待ちかね、秋の遠足企画に実施が延期されてきた不遇の調理企画、そして大本命の地域イベント出店が控えています。農園は秋冬の装いへと静かにチェンジして行く時期です。他にも年末に向けての企画が着々と進行しています。もちろん、いつものボランティアやテーマトークもありますよ。

みんな似ている。ひとりはよくない。つながる力を身に着けよう。社会的居場所わかごぼう新規参加者募集中です。